

高道

コロナに負けず成長の年に

新しい年を迎え、早いもので、もう1ヶ月が過ぎようとしています。今年度も、子どもたちが登校してくるのは、修了式まで36日、卒業式まで37日です。今月7日の後期後半ははじめの式でも、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る、と言われるように、この時期はあっという間に過ぎます。この時期にちゃんと準備をして次の学年に上がりましょう。」というようなことを、日本ハムファイターズの新庄剛志監督（ビッグボス）のさよならタイムリーヒットにまつわる話を例に話しました。

今年は寅年。寅年には「新しく立ち上がること」「生まれたものが成長すること」といった意味があるそうです。コロナ禍ではありますが、それでもできることを考え、虎のように強く道を切り開き、成長の年にしたいものです。



～注意は継続～

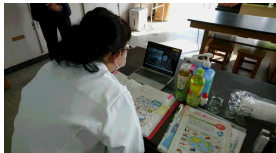
新型コロナウイルスが猛威を振るっていますが、学校の教育活動はできるだけ止めないようにしなければなりません。そこで、学校では、マスク着用、換気、黙食、手洗い（消毒）、うがい等の感染対策を徹底しているところです。ご家庭でもご指導をお願いするとともに、家族にかぜ症状が見られるときや本人の体調に異変があるときなどは登校を控えるようお願いいたします。

コロナ禍の中でICT機器を活用して

コロナ禍の中、できることはやっというこうということで、給食集会や6年生の租税教室と薬物乱用防止教室は外部から講師としてきていただきますので、別室からリモートで行いました。

【給食集会】は給食センターから栄養士の〇〇先生に来ていただき、給食センターや仕事の様子について説明していただきました。子どもたちは食物やそれに携わる人々への感謝の気持ちを持つことができました。また、後日、感謝の気持ちを込めた寄せ書きを給食センターへ届けました。

【租税教室】では、税理士の〇〇さんから税の仕組みやその意義についてリモートで説明していただき、実際教室では、ジュラルミンケースに入った1億円の札束（同じ大きさ重さのダミー）を子どもたちに見せたり持たせたりして、どれくらいの税金が集められ使われているのか実感を持たせていました。



【薬物乱用防止教室】には、薬剤師の〇〇先生に来ていただき、薬の正しい飲み方、たばこの害、アルコールや危険ドラッグなどについて、スライドや手持ち資料を見せたり実験を交えたりしながら分かりやすく説明して下さいました。「薬は正しく使ってこそ薬」「自然治癒力を高めることが大切。がんばるのは自分、薬はその手助け。」ということを教えていただきました。

【なかよし集会】本来なら縦割り班で集まって仲良く遊びたいところでしたが、コロナ感染が収まらず実施できないうでした。そこで、今回オンラインで各教室をつないで、運営委員会主催の学級対抗クイズ大会をしました。クイズの内容は「高道小学校の児童数は？」「教室の数は？」など、学校に関するもので、中には、「校庭の木の本数は？」といった難問もありとても盛り上がっていました。結果は、1・2・5・6年が同点で優勝し、運営委員会から賞状が送られました。

やり方を工夫すればオンラインでも楽しめることや子どもたちが企画することの素晴らしさを再確認できた素晴らしい企画でした。



地域とともにある学校・・・地域の学校 2

これまでもお知らせしていますように、本校は保護者の皆様をはじめ、たくさんの地域の方々々に支えられて教育活動を進めることができます。朝、寒い中の交通指導や放課後の見守りなどお世話になっています。



また先日は、〇〇さん（2年生の〇〇〇君のおじいちゃん）に校門脇の花壇に葉ボタンやパンジーを植えていただきました。校門は学校の顔。とても綺麗で明るくなりました。

更に、国旗掲揚台に掲揚していた国旗のロープが絡んで揚げ降ろしできなくなって困っていたところ、〇〇さん（4年生の〇〇〇君・2年生の〇〇君のおじいちゃん）が高所作業車を手配して直して下さいました。

〇〇さん・〇〇さん本当にありがとうございました。このようなこともあり、高道小学校は本当に地域の方々々に愛されているんだなあと思いました。

